

## 宮城外洋帆走協会 平成29年度 第2回通常総会議事録

- 1.開催日時 平成29年12月16日(土) 16:00~17:00
- 2.開催場所 ホテルキャッスルプラザ多賀城 4階 会議室
- 3.参加人数 会員総数88名 出席17名 委任状44名 合計61名
- 4.議事の経過と議決結果

### 1) 総会の開会

木村理事より、総会の開会が宣言された。

### 2) 理事長挨拶

震災以降、協会としては小浜港に棧橋を建設し、小浜港周辺に建物や企業体ができ、色々な変化が起きてきた。来年は七ヶ浜町と共同で企画を催していくので会員の皆さんの協力をお願いしたい。

### 3) 本会成立の確認

木村理事より上記のように出席者ならびに委任状数が報告され、総会成立要件の過半数を超えているので本総会の決議が有効であることを確認した。

### 4) 議長及び議事録作成人の選出

理事長が議長に今村氏を、議事録作成人に佐藤哲哉氏を指名し了承された。

### 5) 審議

#### 理事長より棧橋に関する報告

棧橋ができてから3年が経過した。当初セイルヨットが発注した棧橋の残債を5年計画で横浜銀行に返済する予定だったが台風等の被害額が400万円を超え横浜銀行への返済が難しくなってきた。この状況下、七十七銀行より棧橋の耐用年数10年と同年数での借り換えに応じて頂いた結果、月々19万円で7年で返済することが可能となった。

従い、返済計画に余裕ができて台風などの災害に対処でき且つ、供託金も早めに返済できるメドが立ったことを報告し、了承された。

#### 第1号議案 平成30年度事業計画及び平成30年度予算に関する件

木村理事より平成30年度事業計画、ならびに平成30年度予算案が説明された。

今村議長が質問を求めたところ、以下の質問があった。

飯島氏から、学校のヨット部が閉上に移る話はどこまで進んでいるか？  
人が減れば収入が減るが、どのように考えているか質問があった。  
これに赤石理事長より、詳細は不明である旨、また佐藤敬理事より  
事実を見てから予算を見直すとの回答がなされ、飯島氏は了解した。

同じく飯島氏から、総会資料8ページの管理運営費について、前年度予算  
と500万円の差があるが間違いないかと質問があった。

木村理事より、確認して後日報告すると回答がなされ、飯島氏は了解し  
た。

森田氏から、総会資料5ページの事業収入について、A棧橋未収金がゼロ  
になるのはなぜかと質問があった。

木村理事より、次年度からは未収、未払を相殺する形になると回答がなさ  
れ、森田氏は了解した。

他に質問はなく、議長は拍手での承認を求めたところ拍手多数で本議案は  
承認された。

## 第2号議案 新理事承認の件

木村理事から、阿部勝則氏を新たに理事として選任したいと説明があり、  
拍手による賛成多数で承認された。

## その他

森田氏から、VHF無線について説明があった。

利用できる周波数に変更があり、以下の5つの通りであると役所から指示が  
あった。

71ch、72ch、73ch 船間の通信

77ch 船と海岸局の呼び出し

79ch で通話（従来は86ch）

船舶局は来年4月以降、更新免許が送られるのでその段階で79chが使えるか

試験して欲しい。通信ができない場合は国から改修料が負担されるので、必要な場合は森田氏に連絡すること。来年度いっぱいには86ch、79ch両方利用可能。

6) 議長解任

議事を終了し、今村氏は議長の任をとかれた。

7) 閉会宣言

木村理事が平成29年度の第2回総会の閉会を宣言した。

議事録作成 佐藤哲哉

以上